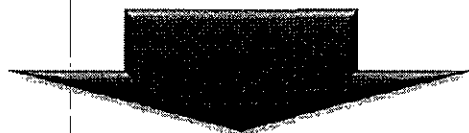


調査結果の分析・検証にかかるデータクリーニング等について

- 「ホームレスの実態に関する全国調査（生活実態調査）」の調査結果については、本年3月23日に開催した第3回検討会にて、単純集計したものを議論の後、4月27日に速報値として公表。
- その後、調査結果の詳細な検証・分析を行うため、作業部会を通じて、所要のデータクリーニングを行った。



集計対象者数の絞り込み

本調査は、路上生活状態にあるホームレスの生活実態を把握することを目的にしているが、調査結果の中に一部、生活保護を受給している者の回答が含まれていたためこれを除いた。

◆ 調査集計数 1,341人 → 1,326人

* 問7-1(仕事以外の収入源)で「その他」を選択し、自由回答により生活保護としていた15件を除外。

「その他」の自由回答の再分類

回答の選択肢に「その他」が含まれており、その具体的な内容を自由に回答する設問の主なものに関して、自由回答の内容から既存の選択肢に分類できるものを再整理。

(例)「具体的な寝ている場所」(問1-1)

「その他」に回答しながらも、その自由回答の内容は「〇〇通り」となっていたため、既存の選択肢にある「道路」に再分類。

《参考》再整理の具体的な内容は(参考資料1-1)のとおりである。

なお、既存の選択肢にはないが、回答数が多く分類が可能なカテゴリーは「新」とマークした。

その他

データクリーニングの過程で、仕事による収入月額(問6-2)の設問に関して、4月27日公表の単純集計結果において金額の区分に齟齬が生じていたものがあったため再集計。

◆ 仕事をしている者の平均収入月額 約0.4万円 → 約3.5万円